

## I 学校教育目標

## 叡智・健康・心

～豊かな感性をもち、心身ともに健康で、自ら学び自律できる生徒の育成～

## めざす学校像

- 1 和やかで、安全に過ごせる学校
- 2 生徒の活動があふれる、活気のある学校
- 3 保護者・地域と共に活動する、開かれた学校

## めざす生徒像

- 1 思いやりの心を大切にし、美しさに感動できる生徒
- 2 真理を求め、自ら学ぶ生徒
- 3 健康・安全に関心をもち、身体を鍛える生徒

## めざす教師像

- 1 生徒に寄り添い、生徒の個性を伸ばす教師
- 2 責任感にあふれ、組織と協働を大切にする教師
- 3 絶えず研鑽に努め、実践力のある教師

## 2 学校経営の基本方針

「めざす学校像」、「めざす生徒像」、「めざす教師像」を見据え、生徒一人一人が「大切にされている」と実感できるようにしながら教育目標の具現化を図るため、次に掲げる基本方針を基調として経営を進める。

## 1) 全職員による学校運営

「学校は生徒の成長のためにある」という共通認識のもと、協力体制をつくり、職員全員で学校運営にあたる。

## 2) 学習指導の充実

- ① 学習習慣の育成に努め、基礎・基本の充実を図り、「やった から できた」の獲得を目指す。
- ② 読書活動を推進し、読書の習慣化を通して、全ての教科の基となる読解力の向上を図るとともに、語彙力を養い表現の豊かさの向上を図る。

## 3) 生徒活動の充実

- ① 生徒主体の活動場面を多くし、学校・学年・学級への所属意識の向上と自己有用感の高揚を図る。
- ② 生徒会活動・行事・部活動などの活動を通して、生徒の自己決定力の向上を図る。
- ③ 学年間の交流を積極的に行い、コミュニケーション能力の向上を図る。

## 4) 教育相談活動の充実

- ① 生徒相互、生徒と教師の共感的人間関係の構築に努め、互いの理解の促進を図る。
- ② 教育相談を重視し、生徒の実態を捉え、保護者との合意形成を大切にしなが、個々の抱える課題の解決に向け寄り添った指導を心がける。
- ③ 長欠生徒の指導には学校体制で臨み、学年職員・教育相談担当・生徒指導担当・養護教諭・スクールカウンセラー並びに関係諸機関との連携を密にして対応する。

## 5) 生徒指導の充実

- ① 学校生活のあらゆる場面で、個に寄り添った丁寧な指導を心掛ける。
- ② 「生徒は発達途上である」という認識のもと、生徒理解に努め、関わりの中で厳しさと温かみのある指導を推進する。

## 6) 道徳教育の充実

- ① 互いの人格を尊重し、思いやりの心・助け合いの精神の醸成を図る。
- ② 道徳の時間と福祉・ボランティア活動等、様々な体験的活動を通して豊かな感性を育てていく。

## 7) キャリア教育・進路指導の充実

- ① 教育活動の様々な場面でキャリア教育の視点を大切にし、キャリアパスポートを有効に活用する。
- ② 将来の生き方を考え、主体的に能力・個性に応じた進路の選択や自己決定ができる生徒の育成を図る。

## 8) 特別支援教育の推進

- ① 学校全体の共通理解と協力体制による特別支援教育を推進し、合理的配慮を行う。
- ② 障害の多様化・重複化に配慮しながら、共生を図る。
- ③ 通常学級で特別な配慮を要する生徒への組織的な対応を行う。

## 9) 家庭や地域との連携・開かれた学校づくりの推進

- ① 体育大会・合唱コンクールなどの各行事や、授業参観、学年・学級懇談会を通して開かれた学校を推進し、保護者や地域の方々から親しみをもたれる学校づくりに努める。
- ② 職業学習・福祉体験・ボランティア活動等を地域の協力を得て実施し、体験的・奉仕的な学習の充実を図る。
- ③ 学区の小学校との連携を深め、授業をはじめ、部活動や行事等での交流を推進する。

## 10) 研修の推進

- ① 学習指導要領に基づき、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を意識し、各教科の内容や指導方法の研究・研修に積極的に取り組む。
- ② 授業力向上を目指して、相互授業参観を実施する。